

保護樹林

指定第 4 号 高屋八幡神社 御園町

本社叢林には、カゴノキ（樹齢約 150 年）が多く生育しているが、他にタブノキ、ヒノキの高木や、イヌザンショウ、イボタノキ、ゴズイなどの低木もみられる。これだけカゴノキが優占した樹林の例は県内になく、貴重な存在である。カゴノキはクスノキ科の常緑高木で大木になり、樹皮が鹿の子まだらにはげ落ちるところから「鹿子の木」と呼ばれる。 面積:3,415 m² 指定:昭和53年

